

# 商工会地域の業況は、全業種が悪化し、厳しい状況、来期も依然として厳しさが続く見込み!!

## —2020年1月～3月期 中小企業景況調査報告書概要—

日銀が4月1日に発表した3月の企業短期経済観測調査(短観)によると、企業の景況感を示す業況判断指数(D・I)は、大企業・製造業が前回12月の調査から8ポイント悪化しマイナス8となった。悪化は5四半期連続で2013年3月のマイナス8以来、7年ぶりにマイナスに転落した。もともと米中貿易摩擦や大型台風の影響で悪化が続いていたが、新型コロナウイルスの感染拡大による需要の急減や中国での生産停止でサプライチェーンが寸断されたことなどが響いた。大企業・非製造業の業況判断指数はプラス8で、前回調査から12ポイント悪化した。悪化は3四半期連続で、2013年3月調査のプラス6以来の低水準となっている。訪日外国人客の急減に加え、各種イベントの休止や外出自粛による需要の低迷が響いた。中小企業の業況判断指数は、製造業が前回12月調査のマイナス9から6ポイント悪化してマイナス15となった。悪化は5四半期連続で、2013年3月調査のマイナス19以来の低さである。非製造業も前回調査のプラス7から8ポイント悪化してマイナス1となった。これも2014年12月調査以来のマイナスになった。

3か月後の先行きの見通し(2020年6月予測)は、大企業・製造業が今期より3ポイント悪化しマイナス11、非製造業は今期より9ポイント悪化しマイナス1を予想。中小企業においては、製造業が今期よりも14ポイント悪化しマイナス29、非製造業は18ポイント悪化しマイナス19を予測しており、大企業、中小企業ともに今期以上に厳しさが増すと予測している。

内閣府が2020年3月26日に発表した3月の月例経済報告において

は、国内景気は「新型コロナウイルス感染症の影響により、足元で大幅に下押しされており、厳しい状況にある」と判断した。2018年1月から続けていた「緩やかに回復している」との判断を下方修正した。新型コロナウイルスの感染拡大による個人消費の停滞やサプライチェーンを通じた影響、海外需要の減少などの影響もある。総括判断から「回復」の文言がなくなるのは6年9ヶ月ぶりのことである。

商工会地域の景況調査においては、今期(2020年1月～3月)の業況に関するD・I値は、製造業が、前期のマイナス36.1から2.9ポイント悪化しマイナス39.0。建設業はマイナス25.0から4.2ポイント悪化しマイナス29.2。小売業はマイナス45.0から12.1ポイントと大幅に悪化してマイナス57.1。サービス業がマイナス20.5から6.2ポイント悪化しマイナス26.7となっており、全業種とも前期よりも今期の方が悪化しており、全体の景況感の厳しさが表れている。

来期(2020年4月～6月期)の業況予測については、建設業が今期実績より6.4ポイント改善しマイナス22.8、小売業も2.9ポイント改善しマイナス54.2を予測しているが、いずれも小幅な改善に止まっている。製造業は1.0ポイント悪化しマイナス40.0、サービス業も3.1ポイント悪化しマイナス29.8と予測している。

商工会地域の景況感、全業種とも今期実績は悪化し、非常に厳しい状況である。来期についても新型コロナウイルス感染拡大の影響等が懸念され、厳しい状況が続くと思われる。

(中小企業診断士 橋本大輔)

### 業界天気動向図

項目	売上				採算(経常利益)				資金繰り				
	2019			2020	2019			2020	2019			2020	
業種	年月	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
	業種	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	業種	製造業	建設業	小売業	サービス業	製造業	建設業	小売業	サービス業	製造業	建設業	小売業	サービス業

各項目については次により表示した。

区分	増加	やや増加	横ばい	やや減少	減少	大幅に減少
	好転	やや好転		やや悪化	悪化	非常に悪化
D I 値(前年同期比)	20.1~	5.1~20.0	5.0~△5.0	△5.1~△20.0	△20.1~△35.0	△35.1~
表示	快晴	晴れ	曇り	小雨	雨	豪雨

今期直面している経営上の問題点

(数値の左は前期構成比、右は当期構成比を記す)

業種	1位		2位		3位		4位		5位	
製造業	1位にあげる問題点		2位にあげる問題点		3位にあげる問題点		4位にあげる問題点		5位にあげる問題点	
	需要の停滞		生産設備の不足・老朽化		従業員の確保難		原材料の不足		大企業の進出による競争の激化、製品(加工)単価の低下、上昇難	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
	27.3	25.7	18.2	22.9	3.0	11.4	3.0	8.6	3.0	5.7
建設業	1位		2位		3位		4位		5位	
	1位にあげる問題点		2位にあげる問題点		3位にあげる問題点		4位にあげる問題点		5位にあげる問題点	
	従業員の確保難		官公需要の停滞		民間需要の停滞、材料の入手難		材料価格の上昇、人件費の増加、材料費、人件費以外の経費の増加、取引条件の悪化等			
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
	20.0	27.8	30.0	22.2	--	--	11.1	11.1	--	5.6
小売業	1位		2位		3位		4位		5位	
	1位にあげる問題点		2位にあげる問題点		3位にあげる問題点		4位にあげる問題点		5位にあげる問題点	
	大型店・中型店の進出による競争の激化		同業者の進出、購買力の他地域への流出、消費者ニーズの変化、		需要の停滞、その他					
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
	18.9	18.4	--	--	--	--	15.8	15.8	--	7.9
サービス業	1位		2位		3位		4位		5位	
	1位にあげる問題点		2位にあげる問題点		3位にあげる問題点		4位にあげる問題点		5位にあげる問題点	
	需要の停滞		利用者ニーズの変化、店舗施設の狭隘・老朽化		材料等仕入れ単価の上昇		人件費以外の経費の増加、その他			
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
	12.8	18.2	--	--	15.9	15.9	10.6	11.4	--	9.1